

# 瓦会っ子 生活のやくそく

石岡市立瓦会小学校

児童のみなさんが、学校生活を安全で楽しく過ごすために、生活のやくそくをつくりました。分からないことや気になることがあったら、担任の先生に確かめましょう。

## 1 服装・持ち物

- 学校には、学習や活動に使う物だけを持ってきます。
- 持ち物には、名前を書きます。
- 服装は自由です。思いきり遊びや運動をしたい人は、自分で服装を考えましょう。体育の授業があるときには、体操服で登校します。
- 清潔なハンカチやティッシュを持ってきます。
- けがをしないように、つめの手入れをします。
- 車から目立つように、黄色い帽子をかぶって登校します。雨傘も黄色です。
- キーホルダーなどをカバンにつけると、引っかかって壊れたり、なくなってしまうことがあります。大切なものは、お家で使いましょう。
- 水筒は、いつでも持ってきてかまいません。中身は、水かお茶がいいと思います。スポーツドリンクも可としますが、糖分が多く含まれていて虫歯や栄養の取り過ぎになることがあるので、気を付けてください。
- 学校からタブレットを貸し出します。3年生以上のおみなさんは、毎日持ち帰って学習などに使います。卒業したら、そのタブレットは新しい1年生が使うことになります。こわさないように、正しく、ていねいに使います。

## 2 登校

- けがや体調不良のとき以外、できるだけ徒歩で、登校班の人たちと一緒に登校します。
- 一列に並んで、交通ルールを守って登校します。
- だれにでも元気にあいさつをしましょう。
- 午前8時5分（登校完了時刻の10分前）を目安に学校に着くように登校します。早すぎると、けがをしたり病気になったりしたときに、対応できないことがあります。

## 3 授業

- 学習用具は、授業が始まる前に用意しておきます。
- 鉛筆は、2BやBの鉛筆を使います。シャープペンシルは使いません。5～6年生になって強い筆圧で書けるようになったら、HBの鉛筆を使ってもかまいません。
- 赤鉛筆や青鉛筆を使います。

## 4 休み時間

- 校舎の裏側や体育館の周辺、植え込み、体育倉庫裏、校庭の周りの土手で遊ぶのは危険です。遊び方を考えて、安全に遊びます。
- 雨の日には、交代で体育館を使うことができます。
- ぞうきんを取るとき以外、ベランダには出ないようにします。

## 5 給食と清掃

- 給食前に、手をハンドソープできれいに洗います。
- 当番は白衣を着て、健康チェックをしてから、静かに配ぜんします。
- 給食の後に、歯みがきをします。歯みがき粉は使いません。
- 清掃のときには、紅白帽子をかぶります。

## 6 生活全般

- ろう下などで、人とすれちがったときには、あいさつや会釈をします。
- ろう下や階段は、右側を静かに歩きます。
- トイレは、次の人のことを考えて、きれいに使います。
- 水道の水を大切に使います。使い終わったら、レバーをきちんとしめます。
- 保健室に行くときは、担任の先生に話してから行きます。
- 特別教室に入るときには、先生から許可をもらいます。

## 7 下校

- 同じ方面ごとに、一列に並んで交通ルールを守って下校します。
- 寄り道をしないで帰ります。
- 何かあったら、「子どもを守る110番の家」にかけこみ、大人にすぐ知らせてください。

## 8 お家での生活

- 出かけるときには、「だれと・どこへ・何をしに行くか・何時に帰るか」を家の人に話します。
- 知らない人に誘われても、ついていったり車に乗ったりしません。
- 学区外やお店には、家の人と行きます。
- 子どもだけで川や池では遊びません。花火や釣りなどは、大人の人と一緒にします。
- いつも、交通ルールを守ります。交通事故に気を付けます。
- 自転車に乗るときには、ヘルメットをかぶります。
- 一人で自転車で出かける範囲の目安は、次のとおりです。この目安をもとに、お家の人とルールを作ってください。

1～2年生 … 家のまわり	3年生 … 自分の地区内
4～6年生 … 学区内	

- 遊びに出かけたときに、家に戻る時刻の目安は、次のとおりです。暗くなる少し前にしてあります。

3～4月 … 17:00	5～9月 … 17:30
10～11月 … 17:00	12～2月 … 16:00

- 友達と、ゲームソフトやお金の貸し借りをしません。
- ゲームやスマホの使い方のルールをお家の人と決めて、それを守ってください。

## 9 暑さ・寒さ対策について

- 熱中症予防のため、登校のときに日傘やクールネック（首元を冷やすタオルなど）を使ってもかまいません。
- 手袋・マフラー・使い捨てカイロ等の防寒具を使ってもかまいません。耳あては、周りの音が聞こえにくくなり、車が近づいていることに気付かないなどの危険があるので、使わないようにします。